

学生が考案したナプキンホルダーデザインを全国のモスバーガー店舗で採用 「モスバーガーキャンパスミーティング」 in 武蔵野美術大学

モスフードサービス櫻田会長による特別講演／学生たちが販促ツールのデザインに挑戦

モスバーガーを展開する株式会社モスフードサービス（代表取締役社長：中村 栄輔、本社：東京都品川区）と武蔵野美術大学（東京都小平市、学長：長澤忠徳）は、2018年7月24日（火）に、武蔵野美術大学 鷹の台キャンパスにて、大学生と企業トップとの直接対話イベント「モスバーガーキャンパスミーティング」を開催します。

モスフードサービスではダイレクトコミュニケーション（直接対話）を大切にしており、会長の櫻田が全国各地のお客さまと直接対話する「モスバーガータウンミーティング」※や、店舗で働くキャストを対象とした「モスバーガーキャストミーティング」を開催しています。2017年2月より開始し、今回が4回目となる「モスバーガーキャンパスミーティング」でも、学生たちと直接対話を行い、若年層の生の声を経営施策に活かしていきます。

※2011年に開始し2015年9月に全国47都道府県開催達成

武蔵野美術大学では、「社会の中のデザイン」を目的として、今回のキャンパスミーティングに協力しました。本キャンパスミーティング実施にあたり、視覚伝達デザイン学科中野豪雄准教授の監修の下、幅広い学科・専攻の学生を募集してまいりました。さらに、当日は学生が企業のトップと直接触れ合うことで「生きた経営」を学べる、またとない機会であると考えています。

当日は、モスフードサービス会長の櫻田による特別講演、ランチミーティング、学生が「モスバーガー」の販促ツールを考案するグループワークを実施します。グループワークでは以下の課題について、垂れ幕やナプキンホルダーを活用したデザインや販促企画を学生たちに考えていただきます。

【課題】

「モスバーガーをほとんど利用したことのないお客さまが、定期的に通いたくなくなる企画」を実現させるためこちらの2つの販促ツールを活用し提案してください。

<販促ツール>



【垂れ幕】

お店の入口にある大きな垂れ幕。新商品の告知など存在感があり、ビジュアルは大きく目立ちます。



【ナプキンホルダー】

席につくとテーブルの上にあるナプキンホルダー。食事中、最初から最後までずっと目にしているツールです。

優勝したチームのナプキンホルダーデザインは、実際に全国のモスバーガー店舗（一部店舗除く）にて期間限定で掲出します。また、モスバーガー小平駅前店、小平小川町店、国分寺南口店には垂れ幕も掲出いたします。

＜ご参考＞

「第3回モスバーガーキャンパスミーティング」の様子をご紹介します。優勝したチームのキャッチコピーは、実際に宣伝ツール（トレーマット）として都内のモスバーガー全店（特殊店除く）にて展開されました。

【当日の様子】



【実際に都内の店舗で展開されたトレーマット】



＜実施概要＞

- 名 称 : 「モスバーガーキャンパスミーティング」
- 日 時 : 2018年7月24日（火）10:30～17:00
- 開催場所 : 武蔵野美術大学 鷹の台キャンパス（東京都小平市小川町 1-736）
- 参加者 : 武蔵野美術大学の学生 55名（予定）
- 内 容 : 株式会社モスフードサービス 代表取締役会長 櫻田厚による特別講演
櫻田とのランチミーティング、学生による販促ツールの考案・発表

当日のご取材も受け付けています。以下までお問い合わせください。

＜報道関係者からのお問い合わせ先＞

株式会社モスフードサービス 広報 IR グループ TEL. 03-5487-7371 FAX. 03-5487-7389
<http://www.mos.co.jp/company/> E-mail. pr@mos.co.jp

＜お客様からのお問い合わせ先＞

お客様相談室 TEL. 0120-300900